

生涯学習講座



行政ニュース

夢広場はるひ

保健だより

教室・講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション

所在地・電話番号

清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

市生涯学習人材バンクの登録者を募集します

あなたの資格や豊富な経験を活かしてみませんか?個人・団体の登録ができます。

◆生涯学習人材バンクとは

「何か新しいことを学びたい人」と「自分が学んだことを伝えたい人」を結ぶ場です。「こんなことなら教えられるよ」「今度は誰かに教えたいな」「初心者向けならやってみよう」と思われた方は、ぜひ「生涯学習人材バンク」へ登録してください。

◆登録方法

生涯学習人材バンク講師登録申請書を生涯学習課(南館1階)へ

◆登録できる方

次の項目に該当する資格や経験があり、生涯学習活動に関心のある方

- | | | |
|---------|---------|--------|
| ① 人文・社会 | ② 自然科学 | ③ 産業技術 |
| ④ 教育・学習 | ⑤ 芸術・文化 | ⑥ スポーツ |
| ⑦ 家庭・生活 | ⑧ 言語 | ⑨ その他 |

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■問合せ 生涯学習課(南館1階)

天文開放

とき 3月9日(金) 午後7時～8時30分
ところ にしび創造センター
4階天体ドーム
テーマ 春の星座

生涯学習課(南館1階)
☎052-400-2611

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

講師 理科教諭 川村吉弘氏

※雨天の場合は、中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(南館1階)に午後4時以降にお問合せください。
※申込不要。小さなお子さんや家族での参加もできます。※中学生以下は、保護者の送迎が必要です。

高齢者のための教室・講座

★申込は各センターへお願ひします。

★各センターとも60歳以上の方が対象です。

西枇杷島福祉センター
☎052-5027530

生活実用講座

「小物入れとブローチ」を作ります。



とき 3月8日(木) 午前9時30分から
ところ 西枇杷島福祉センター
定員 30名
持ち物 針・糸・はさみ・ボンド
材料費 500円
申込 3月5日(月) 午前9時から

映画を楽しもう

題名 彼岸花
主演 佐分利 信
田中絹代

とき 3月20日(火) 午前9時30分～11時30分

ところ 西枇杷島福祉センター

参加費 無料 ※申込不要



西枇杷島生きがいセンター
(にしび創造センター2階)
☎052-50046361

おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 この世界の片隅に
声の出演 のん・細谷佳正

とき 3月9日(金) 午前9時30分～11時40分

ところ にしび創造センター

参加費 無料 ※申込不要

わくわく教室

牛乳パックで「腰かけ」を作ります。



とき 3月16日(金) 午前9時30分から
ところ にしび創造センター
定員 20名
持ち物 針・糸・はさみ・セロテープ・布テープ・牛乳パック10枚(500ccか1000cc)



図のように開き、洗って乾かしたものを

※牛乳パックの無い方は、ご相談ください。
材料費 200円
申込 3月5日(月) 午前9時から

所在地 電話番号	西枇杷島福祉センター 西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
	にしび創造センター 西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361

市国際交流協会からのお知らせ

「日本語ひろば」に参加しませんか？

市国際交流協会では、ボランティアと、かんたんな会話・ひらがな・漢字を学ぶ「日本語ひろば」をひらいています。見学は、いつでも大歓迎です。日本人やほかの国の人と、お友だちになりませんか？

★ボランティアの募集も行っています。

とき 4月1日・8日・22日、5月20日・27日、6月3日・10日・17日、
7月1日・8日・15日、8月5日の各日曜日
午前10時～11時30分

ところ 清洲市民センター
対象 清須市とそのちかくに住んでいる外国人

費用 900円
問合せ 市国際交流協会 いけやま ☎090-6463-0131

Eメール：kiyosuhiroba@yahoo.co.jp

フェイスブック 清須市国際交流協会 日本語ひろば

※外国人の方にも、読めるような表記にしています。



スペイン・ヘレス市関連展示

平成6年1月にスペイン・ヘレス市と姉妹都市提携を結んだ清洲町は、平成17年7月に合併し清須市となった後も、スペインの行事やスペイン語講座などを行っています。現在、広報においても、「エリのスペインカフェ」のコーナーで、ヘレス市の文化等を紹介しています。清洲市民センターでは、次の期間に、今までの記事に載せた写真をロビーで展示します。ぜひご覧ください。

とき 3月2日(金)～29日(木) **ところ** 清洲市民センター ロビー
■問合せ 生涯学習課(南館1階)



エリの Café España ～スペインカフェ～

ヘレス市の聖週間



¡Hola! ¿Todo bien? こんにちは! お元気ですか?

今回は、ヘレス市の「Semana Santa(聖週間)」について書きたいと思います。前回紹介した「Carnaval(カーニバル)」の40日後に「Semana Santa」という行事が行われます。

「Semana Santa」は、キリストの受難、死、そして復活を記念し、イースターの1週間前に行われます。ヘレス市の「Semana Santa」は、スペイン中で有名で、1993年から「国際観光重要祭」に登録されています。

ヘレス市の最初の「cofradía(信心会)」は16世紀に創立され、現在は45個の団体があります。それぞれの「cofradía」に「nazareno」という人々がいます。イエスキリストや聖母マリアなどの彫刻が施された台車を担ぎ、聖週間の間、毎日決められたルートを行進します。その「nazareno」は、チュニックに「capirote」という「とんがり帽子」をかぶり、インパクトのある服装をします。その行列に「nazareno」だけでなく、子どもから大人まで多くの信者も関わります。それに、ルート上にあるベランダからは「saeta」というアンダルシア地方の宗教歌が歌われ、印象的な行事です。

「Semana Santa」は、ヘレス市で最大規模の祭りで、ヘレス市教育委員会文化振興係は、中・高校生が「cofradía」の彫刻の歴史や美術的な価値などを知るための行事を、毎年開催しています。

「Semana Santa」は、信者にとってはとても重要で、信者でない方も神秘的な雰囲気を感じられ、見逃せない行事だと思います。

「capirote(とんがり帽子)」をかぶっている「nazarenos」

